

年末年始労働災害防止強化運動期間中に鹿嶋労働基準監督署長が日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区の現場パトロールを実施しました！

令和7年12月5日



佐藤工場長(左側)から説明を受ける矢島署長(右側)

鹿嶋労働基準監督署(署長 矢島進介)は、年末年始労働災害防止強化運動(令和7年12月1日から令和8年1月31日まで)の期間中となる12月5日に日本製鉄(株)東日本製鉄所鹿島地区の現場パトロールを実施しました。

当該事業場では、自社と協力会社が一体となった安全衛生活動を推進しており、過去に発生した労働災害を再考し、類似災害の防止に努めているほか、安全衛生教育水準向上のため、実施すべき教育基準を定めて、主体的に安全衛生活動を推進していました。

当日は、鹿島小径管工場のパトロールを行い、各工程における安全衛生対策について佐藤工場長から説明を受けました。

鹿島小径管工場では、安全フェンスや電磁ロック扉の設置を進めており、機械が稼働する作業箇所には不用意な立ち入りが出来ないよう設備対策を優先した安全対策がなされていました。

鹿嶋労働基準監督署管内における休業4日以上労働災害は、226件(前年比+11件)で大幅に増加しており、死亡災害もすでに3件(前年比-2件)発生しています。

引き続き当署では、年末年始における労働災害防止活動の推進について、管内の事業場等に対して取り組みを依頼していくこととしています。

【連絡先】鹿嶋労働基準監督署
電話:0299-83-8461